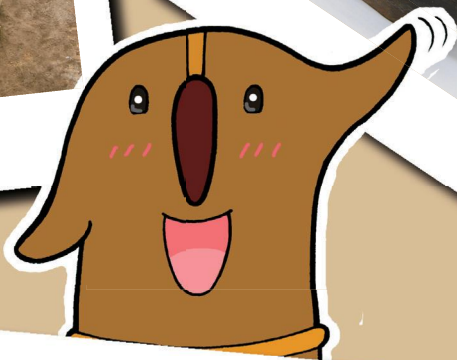




しんめいかいづか

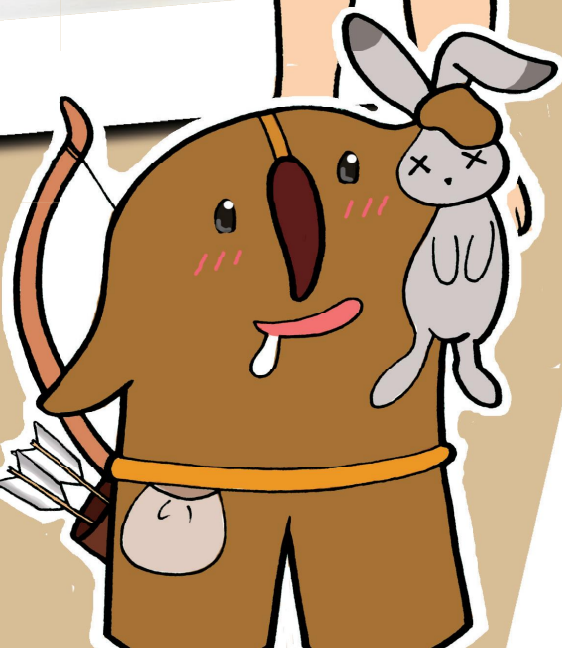
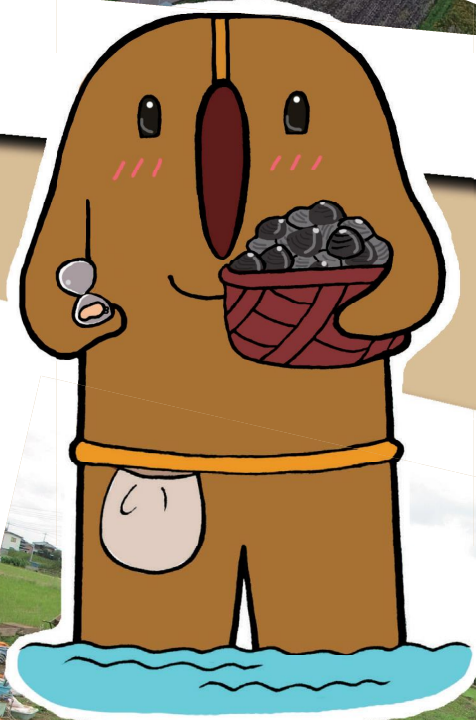
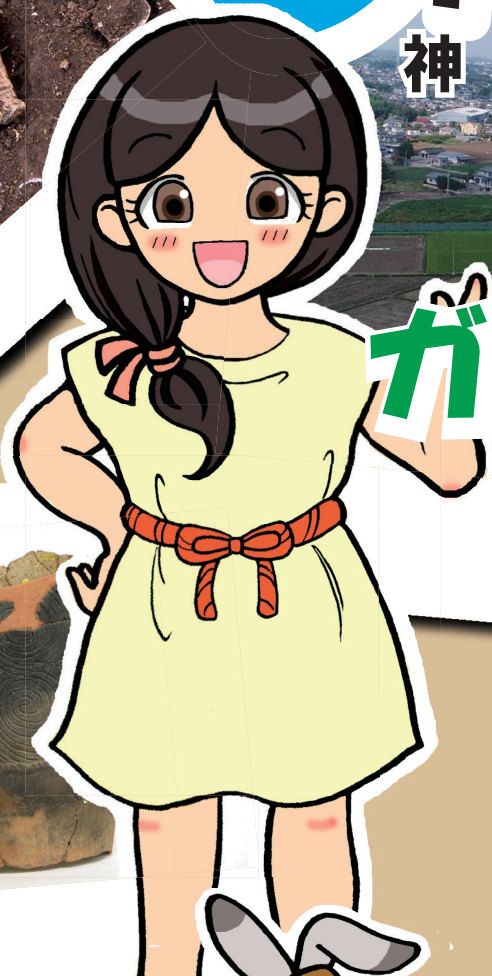
神

明

貝

塚

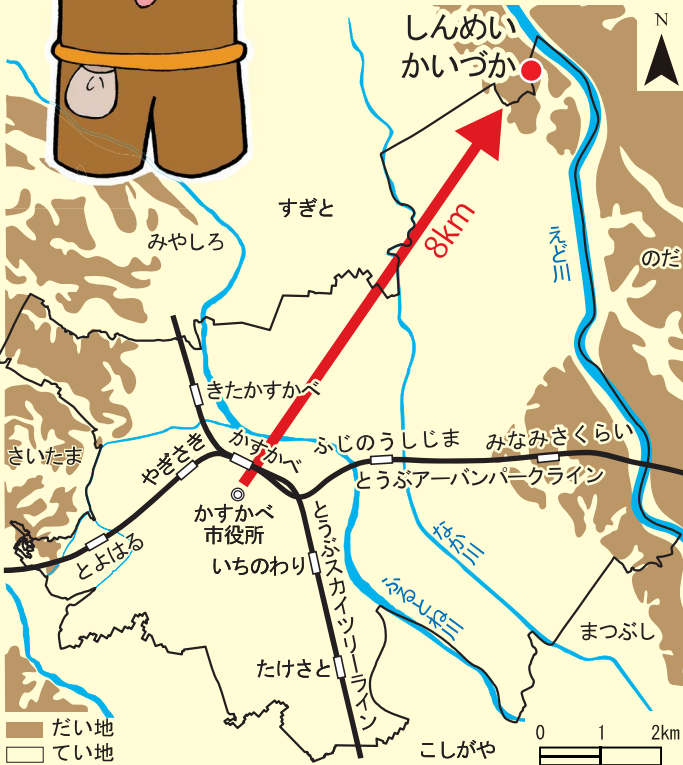
ガイドブック



しんめいかいづかは、かすかべ市役所から8km北東にあるんだ！
 ここは、3,800～3,500年前の
 じょうもん人が住んでいたムラの
 あとなんだ。



ぼくの名前はぐーすけ
 よろしくね



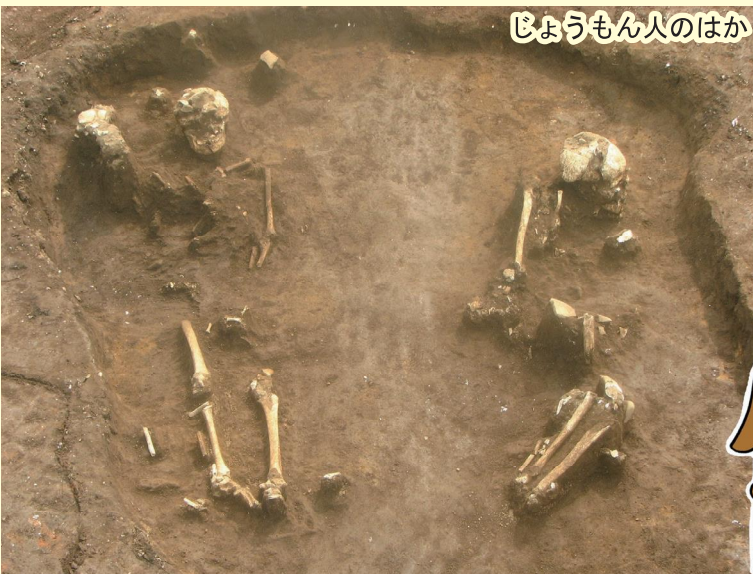
かいづかからは貝がらやどき、
 魚やどうぶつの
 ほねが見つかる
 よ。ふしぎ！



じょうもん人のイエのあと



イエの中の様子



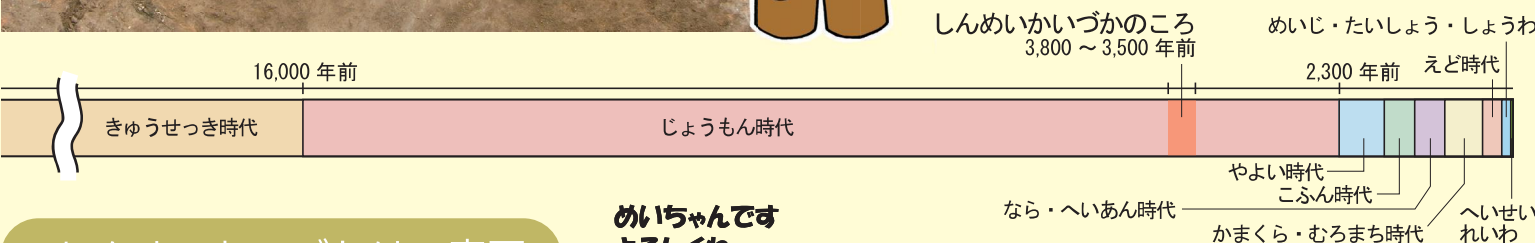
じょうもん人のほか



なくなった家族とのわかれ



かいづかを調べると、じょうもん人のイエのあとやはかがみつかったよ。すごっ！

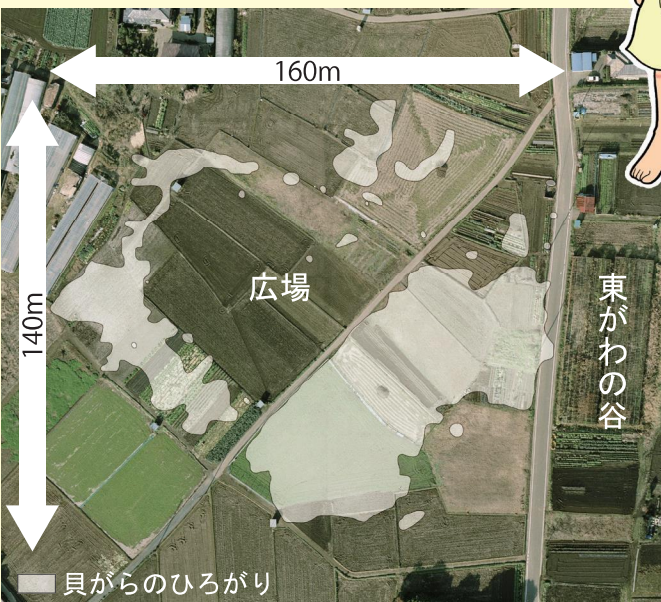


しんめいかいづかは、東西160m、南北140mのドーナツ形に貝がらが広がっているよ。あつさは60cmもあるの。

めいちゃんです
よろしくね



じょうもん人は、広場をかこむようにイエやはかをつくったんだって。ムラの外には動物のいる森が広がって、東がわの谷は、貝や魚がすむぬまや湖につながっていたんだよ～。



ムラの様子

でも、貝や魚をとったぬまや湖はどこにあったのかな？

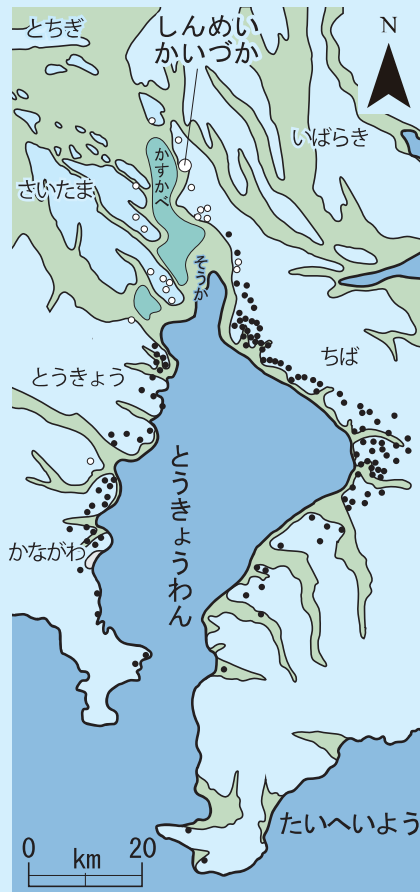
今から6,000年前はあたたかく、海の水がふえて、かすかべ市にも海があったんだ。

その後、4,000年前には、かすかべの海は



6,000 ~ 5,000 年前の海
さいたまけんに多くのかいづかが
つくられたころの海

4,000 ~ 3,000 年前の海
しんめいかいづかのころの海



● 海にすむ貝のかいづか
○ 川やぬま、湖にすむ貝のかいづか

ぬま・湖 谷・てい地

川と海の水がまじりあう、ぬまや湖にかわっていったんだ。



ぬまのイメージ



ヤマトシジミ サルボウ ハマグリ
ヤマトシジミ サルボウ
しんめいかいづかの貝がら カキ バイガイ



貝拾いの様子

しんめいかいづかのじょうもん人は、ぬまや湖で、ヤマトシジミという貝をたくさんとっていたんだ。ハマグリやカキ、サルボウなど、海にすむ貝もあって、たまに、海まで行って、貝をとっていたようだよ。



貝がらがたまっている様子



クロダイのほね

スズキのほね

コイのほね

うき・おもり



イワシのほね

ドジョウのほね



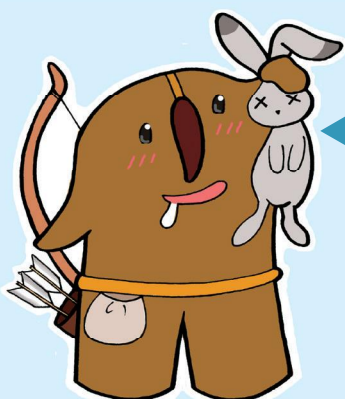
魚をとる様子

ぬまや湖には、川の魚のコイやドジョウ、海の魚のイワシ、スズキ、クロダイなどがすんでいて、じょうもん人がとって食べていたよ。魚をとるあみにつけたおもりや、うきもみつっているよ。



動物をつかまえるの様子

魚や貝だけでなく、動物も食べていたよ。シカやイノシシ、ノウサギや水鳥のカイツブリのほねがみつかったよ。矢の先につけた石の道具（矢じり）もあったよ。じょうもん人は弓矢などで、森や水べにすむ鳥や動物たちをつかまえていたんだ。

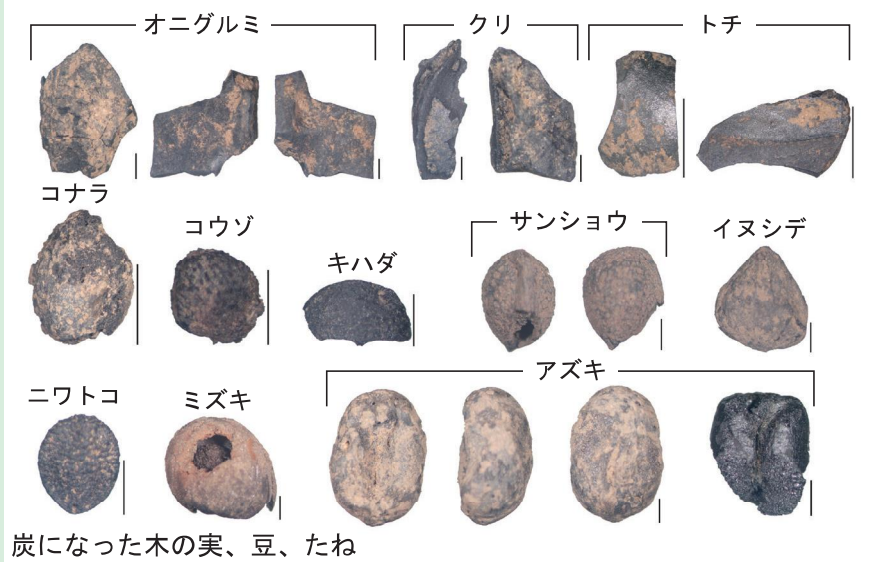


イノシシ

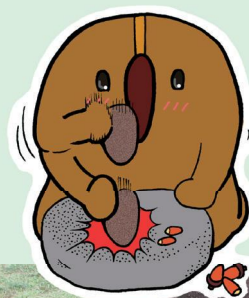
シカ

カイツブリ

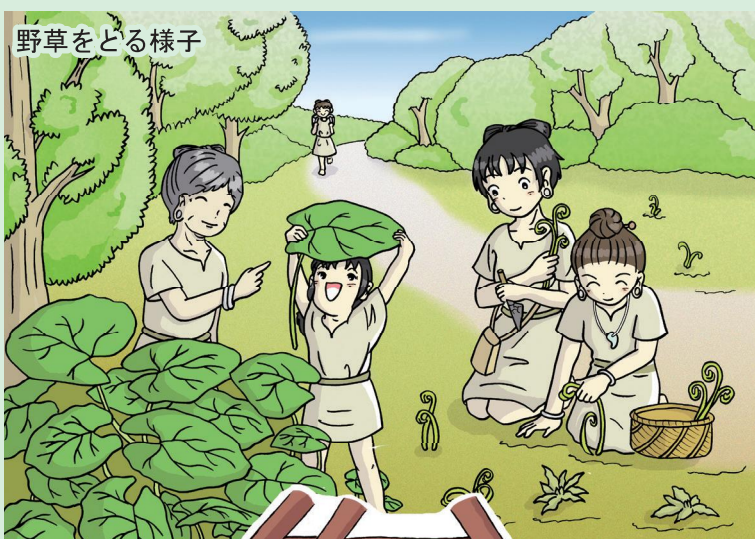
矢じり



しんめいかいづかからは、炭になったクリやクルミ、ダイズ、アズキなどの木の実や豆、たねがみつかったよ。植物を多く食べていたんだ。



石の道具で、かたいクルミのからをわったり、実をすりつぶしたりしたよ。



屋根がやけて、ほね組みが炭になったイエがみつかったよ。ほね組みのほとんどはクリの木を使っていて、長さ146cmのまっすぐなほね組みもあったよ。



どき作りの様子



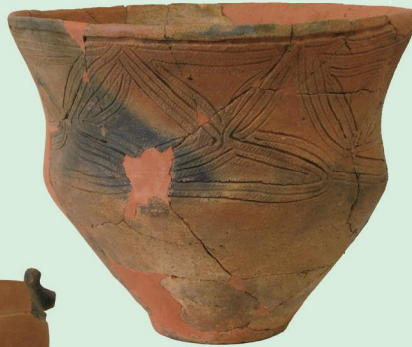
じょうもん人は、ねん土でなべや皿を作ったの。なわを転がしたり、木べらを使って、いろいろな文様をつけているから、じょうもんどきとよばれているの。



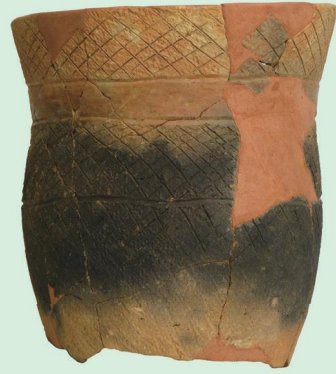
大きくて深いどきでお湯をわかしたり、食べ物をにたりしたよ。皿や飲み物を注ぐやかんのような形もあるよ。



3,800年前のじょうもんどき



3,500年前のじょうもんどき



しんめいかいづかには、地面が真っ赤にやけた場所があったんだ。長い間、火をたいたあとなんだ。海にはえるアマモという草にくっついていて、小さなまき貝が、たき火のあとから発見されていて、塩を作っていたと考えられているよ。



ムラでの作業の様子



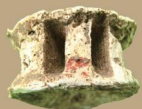
長い間、火をたいたあと



アマモ（きさらづ市金田海岸）



まき貝



サメのせぼねのピアス
赤くぬられている



ベンケイガイのからに
あなをあけたブレスレット

右手首にベンケイガイのブレスレットを、右耳にサメのせぼねのピアスを着けていたよ。

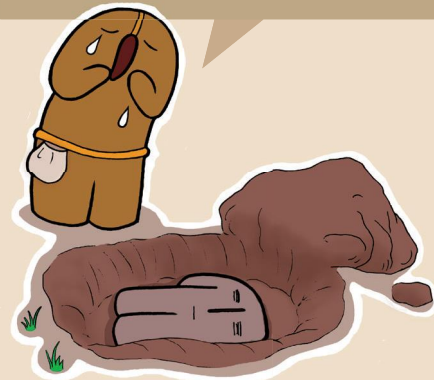


ねん土の人形は
ボクモデルだよ

じょうもん人のほか



しんめいかいづかでは、5人のじょうもん人のほねがみつっているよ。
左の写真は女の人ほね。両手を左むねの上で合わせ、ねかされているよ。



ねん土でつくられた人形
ひざの上からみつかったよ



ふしぎな形のどき



ヒスイのアクセサリ

にいがたとやま

しんめいかいづか

あおもり



貝がらのブレスレット

じょうもん人は、遠くのムラとも交流をしていたの。
貝がらのブレスレットはちばの海岸から、ヒスイのアクセサリは、にいがたやとやまから運ばれてきたのよ。

ふたのつくふしぎな形のどきもあるよ。東北地方に多いよ。



しんめいかいづかはじょうもん人のくらしがわかる宝物がいっぱいだね。

国の大切ないせき（しせき）に指定されているんだ。みんなで守っていこうね。

